

# 名古屋地域勉強会の活動

2021年8月26日(木)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)

名古屋地域勉強会座長 西川智

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 名古屋地域勉強会

登録メンバー 33名(2021年7月6日時点)

2021年に入ってから6名が新規登録

この他、名古屋大学減災連携研究センターの研究者等が参加

「名古屋」勉強会という名称ですが、メンバーの勤務地は、東京都、静岡県、愛知県、岐阜県、三重県に亘ります。

コロナウィルス禍のオンライン環境で、地理的制約が緩くなり他の地域勉強会との合同勉強会、2地域でのペアの勉強会も数多く開催。

# 名古屋地域勉強会の経緯

2010年6月 発足 渡辺研司 座長 情報共有会、勉強会、施設等の見学会

2016年後半から座長多忙のため開催頻度が低下

2018年に入り休眠状態

2018年末 西川智 座長を引継ぎ

2019年1月8日 再開勉強会第1回

2019年2月16日 関西地域勉強会及び静岡地域勉強会との  
合同勉強会開催

2019年6月19日 三菱ケミカルアクア・ソリューション様&懇親

2019年8月26日 ヒラオカ石油様 & 懇親

アワード受賞企業を輩出している  
名古屋勉強会

2019年12月10日 名古屋大学減災館ツアー

2020年1月27日 中小企業への普及について & 懇親

コロナウィルス禍！

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# コロナ前:名大減災館を拠点に会合や見学会



実際に観測された地震波を実感 2019年12月10日 免震層・ダンパーの実物を見学



2020年1月27日 中小企業への普及について 勉強会



# コロナ前：名大近くの激安中華で懇親会

## 中国料理〇〇〇

昭和区山手通1-17-1  
シャンボール山手ビル2F  
(山手通沿い・ローソン向かい)

TEL：052-XXX-YYYY

減災館から徒歩約5分

赤い看板が目印です

ローソン向かい

地下鉄名城線

「名古屋大学駅」下車。  
改札を出て右手の3出口  
(横断歩道を渡ってくだ  
さい)か、改札を出て左  
手の2出口が便利です。

香蘭楼への道①  
歩道左(東)側を歩いてください

地下鉄出口

香蘭楼への道②  
外階段(3箇所あり)で2階へ

緊急連絡先：西川智  
080-6610-0236

懇親会は20:00～「西川」で予約してあります

# コロナ前：静岡勉強会・関西勉強会と合同

2019年2月16日



H30年の災害から得られた知見について各勉強会から紹介  
静岡勉強会座長の高橋様より中小企業強靱化研究会の取りまとめ案等について



終了後は、3地域  
合同懇親会で大  
いに盛り上がる。

# コロナ渦中R2年度:オンライン形式で開催

- 2020年6月11日 松下幹事から行動経済学の応用  
(zoomを使ってオンライン方式)
- 2020年9月28日 2020年7月熊本水害の実体験紹介
- 2020年10月21日 第1回合同地域勉強会by岡山  
細坪さんのオンライン訓練を実体験
- 2020年12月1日 第2回合同地域勉強会を主催  
西川から「一日前プロジェクトについて」
- 2021年1月20日 第3回合同地域勉強会by静岡  
「東日本大震災被災地を訪ねて」
- 2021年1月22日 徳島勉強会「自治体BCPの現状」by丸谷理事長に参加
- 2021年1月27日 NTTドコモ様から「非常時の通信」
- 2021年2月5日 第4回合同地域勉強会by仙台「南海トラフの半割れ」
- 2021年3月17日 第5回合同地域勉強会by岡山「サイバー攻撃」

# 2020年6月11日：行動経済学の応用by松下幹事



オンラインでの名古屋地域勉強会再開 zoom結構使える



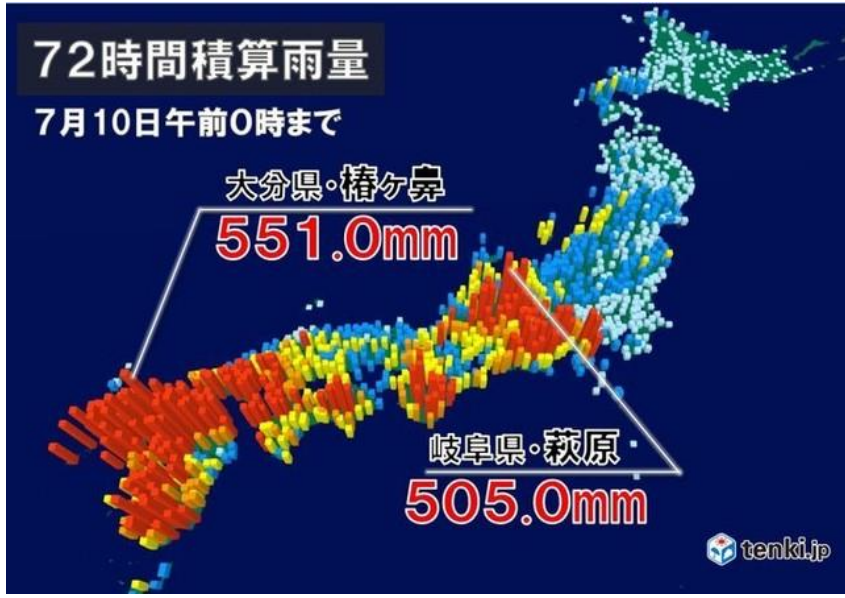
## 令和2年7月豪雨 (3日夜~4日)

球磨川水系が計13箇所で氾濫・決壊し、約1060ヘクタールが浸水。当社熊本工場は無事も、従業員に甚大な被害

**59人中18人が被災。自宅全壊者4名**



記録的な大雨で冠水した熊本県人吉市街=4日後 [時事通信ヘリコプターより]



※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 2020年9月28日：2020年7月熊本水害の実体験紹介by山下様

The screenshot shows a Zoom meeting interface. At the top, there are four video thumbnails of participants: Satoru Nishikawa, Yamashita Masahito, and two others. The meeting title is "トーマツ松下 鈴木一宏@トヨタ". Below the thumbnails is a toolbar with icons for recording, chat, and other functions. The main content is a presentation slide titled "BCP事例集" (BCP Case Studies). The slide features an aerial photograph of a flooded area in Kumamoto. The text on the slide reads: "令和2年7月豪雨 (熊本豪雨)" (July Heavy Rain, Kumamoto Heavy Rain), "福助(株)熊本工場(人吉市)" (Fukuhito Co., Kumamoto Plant (Yuguchi City)), and "~災害にどう対応するか with コロナ~" (How to respond to disasters with Corona). The slide is displayed in a window titled "[BCP事例集]令和2年豪雨(福助)熊本工場.pdf - Adobe Acrobat Reader DC". On the right side of the Zoom window, there is a list of 14 participants with their names and status icons. At the bottom of the screen, the Windows taskbar is visible, showing the search bar and various application icons. The system clock indicates the time is 18:05 on 2020/09/28.

# 2020年12月1日：第2回合同地域勉強会を名古屋勉強会で主催 西川から「一日前プロジェクトについて」

## 避難中も空き事務所で商売続ける

～一旦離れたお客は二度と戻ってこない～ 2000年有珠山噴火(平成12年3月)  
(洞爺湖町 70代 女性)

うちの商品は乾物と冷凍食品です。冷凍庫が必要なのですが、一時電気がとまりましたでしょう。だからかなりの損失が出ました。それに、6月に元の場所に戻るまで手つかず状態でしたから、商品は賞味期限切れとなり、全部廃棄処分になりました。

自分たちは、昭和52年の噴火の時に、商売を始めたばかりで半年もしないうちに家を壊されて、何も営業ができなくて、ほんとうに長く苦しい時間を過ごしてきた経験がありますから、事業だけは絶対続けなきゃという信念で、すぐに商売を再開しました。

「もうあそこはだめだから、同じものだったら他から購入しよう」というところが出てきますからね。一旦そうなったら、二度とお客は戻ってきません。だから、冷蔵庫がない分、物をいっぱい集めて、注文をとったら配達して、帰ってきたらすぐまた次のところに走るということで、主人と息子は、積み上げた荷物の中に畳1枚敷いて、そこで寝泊まりをしていました。

避難している間に、事務所や倉庫を提供してくれた方々にはほんとうに感謝しています。それがなかったら、営業は続けられませんでしたからね。



内閣府防災一日前プロジェクトより

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/ichinitimae/index.html>

西川智@名古屋... Matsushita, Noria... SHINYA IISAKA... ヒラオカ石油株... 愛知県企業庁\_牧... 近藤(BCRマネ...

docomo

## 3-10. 伝送路の災害対策

台風や豪雨等の場合、土砂崩れなどにより地中などに埋設しているケーブルが破損してしまうことがあります。  
ドコモでは、伝送路の多ルート化を行い、伝送路が途切れても、他の経路で通信を継続できるよう対策を実施しています。

### 伝送路の多ルート化

迂回可能な経路を複数確保し、ある経路上で故障が生じても、残りの経路で通信を継続。



© 2021 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

32

ここにを入力して検索

# R3年度もオンライン環境で活発に活動

- 2021年4月15日日本ホテル協会様から  
「コロナウィルス禍でのホテル業界の取組」
- 2021年6月24日応用RMS清水様から  
「水害被災企業へのアンケート調査結果」
- 2021年7月2日R3第1回合同地域勉強会by岡山  
「情報セキュリティ・サイバー攻撃Ⅰ」
- 2021年7月21日静岡勉強会とご一緒に  
「本年度の中小企業政策」by石井様
- 2021年8月4日R3第2回合同地域勉強会by岡山  
「情報セキュリティ・サイバー攻撃Ⅱ」
- 2021年8月20日R3第3回合同地域勉強会by岡山  
「情報セキュリティ・サイバー攻撃Ⅲ」

# 2021年4月15日：日本ホテル協会様から 「コロナウィルス禍でのホテル業界の取組」



(消防計画) 地震発生に備えた対策 ※抜粋

【備蓄品、防災備品】

飲料（水）、食糧（缶パン等）は約3日分を保管。  
ヘルメット、ストレッチャー、拡声器等防災備品を備蓄。



# 2021年6月24日：応用RMS清水様から「水害被災企業へのアンケート調査結果」(岡山勉強会の皆様のご協力も得て実施)

## 事業者の水害対策の効果に対する認識の現状と課題 ～水害の事前対策の促進に向けて～

Findings on recognition by businesses on the effectiveness of preventive measures against floods and identified issues: Towards promoting countermeasures against floods

○清水 智<sup>1</sup>，西川 智<sup>2</sup>  
Satoshi SHIMIZU<sup>1</sup> and Satoru NISHIKAWA<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 応用アール・エム・エス株式会社 リスクコンサルティング部  
Risk Consulting Dept., OYO RMS Corporation

<sup>2</sup> 名古屋大学減災連携研究センター  
Disaster Mitigation Research Center, Nagoya University

In this paper, we report the status of preventive measures by businesses against floods and their damage experiences using the questionnaire survey results by the Cabinet Office for the companies located in the areas affected by 2019 Typhoon Hagibis and the Heavy Rain Event of July 2018. Based on the survey results, we examined the relationship between their status of countermeasures against floods and their status of recognition on their effectiveness. As a result, it was confirmed that countermeasures are more effective in shortening the period of business interruption than the recognized effectiveness by businesses who have not taken countermeasures.

**Keywords** : effectiveness of preventive measures, the Heavy Rain Event of July 2018, 2019 Typhoon Hagibis, questionnaire

### 1. はじめに

近年、日本では大規模な風水害が多発し甚大な被害をもたらしている。気象庁では顕著な災害を起こした自然現象について名称を定めているが、命名した32個の気象現象のうち9個は過去10年以内のものである<sup>1)</sup>。こうした状況も踏まえ各所で様々な対策が講じられているが、企業の対策は一部では進んでいるものの、中小企業の風水害への対応状況は低位にとどまっている<sup>2)</sup>。

本稿では、平成30年7月豪雨及び令和元年東日本台風災害の被災地域に事業所のある企業を対象に内閣府により実施されたアンケート調査結果から、事業者の水害対策の実施状況、被害状況等を報告する。さらに調査結果に基づき、水害リスクの認識と事前対策の実施状況の関係、水害対策の効果に対する認識などについて検討した。

どの基本状況、浸水や被害の状況、事前の水害リスクの認識、事前対策の実施状況やその効果、事後にやっておけばよかったと思った対策やその効果などについて、WEB上で回答する形となっている。

表1 アンケート調査の概要

調査対象企業 (右の3条件を全て満たす企業)	地域	岡山県・広島県・愛媛県において平成30年7月豪雨で浸水した地域、及び、宮城県・福島県・茨城県・栃木県・埼玉県・長野県において令和元年東日本台風で浸水した地域のうち、浸水域を特定できた町丁目・大字に事業所をもつ企業
	業種	建設業、製造業、卸売・小売業、不動産・物品賃貸業、宿泊・飲食サービス業、その他サービス業
	従業員数	6人以上
回答形式	回答依頼状を郵送し、WEB上で被調査者が回答する形式	
調査期間	2020年12月21日～2021年1月22日	
発送数・回答数	発送数:5961件、回答数:1017件、回答率:17.1%	

### 2. アンケート調査及び結果の概要

#### (1) 調査概要

# R3年度も活発な合同地域勉強会等

2021年7月2日R3第1回合同地域勉強会by岡山

「情報セキュリティ・サイバー攻撃Ⅰ」

2021年7月21日静岡勉強会「本年度の中小企業政策」by石井様

BCAO7月度

静岡地区・名古屋地区合同勉強会

2021年度版中小企業白書・小規模企業白  
書7からみる本年度の中小企業政策

～日本経済の**構造改革**とその実践～

令和3年7月21日(火)

中小企業診断士・ITコーディネータ

石井洋之 Ph.D.

2021年8月4日R3第2回合同地域勉強会by岡山

「情報セキュリティ・サイバー攻撃Ⅱ」

2021年8月20日R3第3回合同地域勉強会by岡山

「情報セキュリティ・サイバー攻撃Ⅲ」



- 是非地域合同勉強会やペア勉強会を続けましょう！
- オンライン勉強会が当面中心ですので、遠方に勤務の方も是非お仲間に！
- コロナウィルス禍が落ち着いたら、是非リアルな懇親も！

**特定非営利活動法人  
事業継続推進機構  
名古屋地域勉強会**

A Specified Non-Profit Japanese Corporation  
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)